



2022年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年11月1日
上場取引所 東

上場会社名 八千代工業株式会社
 コード番号 7298 URL <http://www.yachiyo-ind.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 憲嗣
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 堀田 貢市 (TEL) 04-2955-1211
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 2021年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	74,560	6.6	3,931	188.0	3,975	213.0	2,147	—	1,638	—	1,438	—
2021年3月期第2四半期	69,931	△11.2	1,365	△56.1	1,270	△56.0	△1,253	—	△574	—	△1,271	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	68.41	—
2021年3月期第2四半期	△23.93	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	123,295	65,726	53,654	43.5
2021年3月期	126,448	65,015	52,663	41.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2022年3月期	—	6.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当 たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	△4.6	6,500	15.5	6,400	4.7	2,700	—	1,400	110.3	58.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
新規 一社（社名） 一、除外 一社（社名） 一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期2Q	24,042,700株	2021年3月期	24,042,700株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	103,175株	2021年3月期	103,175株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期2Q	23,939,525株	2021年3月期2Q	23,998,075株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した予想であり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因の変化により、記載の業績予想とは大きく異なる結果となり得ますことをご承知おきください。

なお、上記予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上収益は、半導体供給不足による受注の減少はあったものの、新型コロナウイルス感染症による受注の減少からの持ち直しなどにより、745億6千万円と前年同期に比べ46億2千9百万円、6.6%の増収となりました。利益につきましては、営業利益は、受注の増加などにより、39億3千1百万円と製品保証引当金繰入額を計上した前年同期に比べ25億6千6百万円、188.0%の増益となりました。税引前四半期利益は、39億7千5百万円と前年同期に比べ27億5百万円、213.0%の増益、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、16億3千8百万円と前年同期に比べ22億1千2百万円の改善となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

日本においては、売上収益は、半導体供給不足による受注の減少はあったものの、新型コロナウイルス感染症による受注の減少からの持ち直しなどにより、119億8千万円と前年同期に比べ31億2千7百万円、35.3%の増収となりました。税引前四半期利益は、受注の増加や原価改善効果などにより、7億9千2百万円と前年同期に比べ26億7百万円の改善となりました。

(米州)

米州においては、売上収益は、半導体供給不足による受注の減少はあったものの、新型コロナウイルス感染症による受注の減少からの持ち直しなどにより、140億9千9百万円と前年同期に比べ15億8千6百万円、12.7%の増収となりました。税引前四半期損失は、受注の増加などにより、13億9千9百万円と製品保証引当金繰入額を計上した前年同期に比べ15億3千3百万円の改善となりました。

(中国)

中国においては、売上収益は、為替換算上の増収影響はあったものの、半導体供給不足による受注の減少などにより、226億2千万円と前年同期に比べ58億6千8百万円、20.6%の減収となりました。税引前四半期利益は、原価改善効果はあったものの、受注の減少などにより、37億4百万円と前年同期に比べ22億4千1百万円、37.7%の減益となりました。

(アジア)

アジアにおいては、売上収益は、依然として新型コロナウイルス感染症影響はあるものの、大幅な受注の減少があった前年同期に比べ、258億6千万円と57億8千3百万円、28.8%の増収となりました。税引前四半期利益は、受注の増加などにより、7億7千1百万円と前年同期に比べ7億9千4百万円の改善となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、1,232億9千5百万円と前年度末に比べ31億5千3百万円の減少となりました。減少した要因は、棚卸資産が28億8千2百万円増加したものの、営業債権及びその他の債権が24億7千3百万円、その他の金融資産が22億6千2百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、575億6千9百万円と前年度末に比べ38億6千4百万円の減少となりました。減少した要因は、借入金14億円増加したものの、営業債務及びその他の債務が48億2百万円減少したことなどによるものであります。

資本合計は、657億2千6百万円と前年度末に比べ7億1千1百万円の増加となりました。増加した要因は、その他の資本の構成要素が4億5千9百万円減少、非支配持分が2億8千万円減少したものの、利益剰余金が14億4千6百万円増加したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税引前四半期利益39億7千5百万円、減価償却費及び償却費37億7千万円、営業債権及びその他の債権の減少額26億7千6百万円などはあったものの、有形固定資産の取得による支出33億2千1百万円、営業債務及びその他の債務の減少額42億5千3百万円などにより、207億7千万円となり、前年度末に比べ9億6千8百万円減少しました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの前年同期に対する増減要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、営業債務及びその他の債務の減少額42億5千3百万円、棚卸資産の増加額28億7千7百万円などはあったものの、税引前四半期利益39億7千5百万円、減価償却費及び償却費37億7千万円、営業債権及びその他の債権の減少額26億7千6百万円などにより、前年同期に比べ45億3千3百万円増加し、15億6千2百万円（前年同期は29億7千1百万円の支出）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は、有形固定資産の取得による支出33億2千1百万円などはあったものの、定期預金の払戻11億3千9百万円などにより、前年同期に比べ14億7千4百万円減少し、28億9千万円（前年同期は43億6千5百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、長期借入金の返済による支出10億円、配当金の支払額7億3千2百万円などはあったものの、短期借入金の純増額24億2千6百万円などにより、前年同期に比べ10億2千3百万円増加し、4億7千2百万円（前年同期は5億5千1百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の連結業績予想につきましては、2021年5月13日の決算発表時に公表いたしました業績予想を変更しておりません。なお、予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因の変化によって大きく異なる結果となる可能性があります。今後修正の必要性が生じた場合は、適時かつ適切に開示してまいります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	21,738	20,770
営業債権及びその他の債権	29,630	27,157
その他の金融資産	4,066	2,853
棚卸資産	12,332	15,214
その他の流動資産	1,339	1,338
流動資産合計	69,105	67,331
非流動資産		
有形固定資産	48,507	47,617
無形資産	2,670	3,006
使用権資産	658	663
その他の金融資産	1,862	812
繰延税金資産	1,418	1,717
退職給付に係る資産	1,950	1,939
その他の非流動資産	278	208
非流動資産合計	57,344	55,964
資産合計	126,448	123,295

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	23,169	18,366
借入金	10,334	12,733
その他の金融負債	625	592
未払法人所得税	818	662
引当金	3,982	3,893
その他の流動負債	5,096	5,099
流動負債合計	44,023	41,346
非流動負債		
借入金	5,000	4,000
その他の金融負債	458	452
退職給付に係る負債	6,370	6,405
繰延税金負債	5,275	4,974
その他の非流動負債	307	392
非流動負債合計	17,410	16,223
負債合計	61,433	57,569
資本		
資本金	3,686	3,686
資本剰余金	3,490	3,495
利益剰余金	42,449	43,895
自己株式	△60	△60
その他の資本の構成要素	3,097	2,638
親会社の所有者に帰属する持分合計	52,663	53,654
非支配持分	12,353	12,072
資本合計	65,015	65,726
負債及び資本合計	126,448	123,295

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上収益	69,931	74,560
売上原価	△60,319	△64,273
売上総利益	9,612	10,287
販売費及び一般管理費	△6,635	△5,434
研究開発費	△1,607	△1,048
その他の収益	129	153
その他の費用	△135	△26
営業利益	1,365	3,931
金融収益	142	155
金融費用	△237	△111
税引前四半期利益	1,270	3,975
法人所得税費用	△2,523	△1,827
四半期利益(△損失)	△1,253	2,147
四半期利益(△損失)の帰属		
親会社の所有者	△574	1,638
非支配持分	△678	510
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(△損失) (円)	△23.93	68.41

要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期利益(△損失)	△1,253	2,147
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動	△274	△763
純損益に振り替えられることのない項目 合計	△274	△763
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	256	54
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	256	54
その他の包括利益合計	△18	△709
四半期包括利益	△1,271	1,438
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△688	1,178
非支配持分	△583	260

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
2020年4月1日残高	3,686	3,488	40,469	△25
四半期包括利益				
四半期利益(△損失)			△574	
その他の包括利益				
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資 産の純変動				
在外営業活動体の換算差額				
四半期包括利益合計	—	—	△574	—
所有者との取引等				
自己株式の取得				△35
剰余金の配当				
株式報酬取引		3		
所有者との取引等合計	—	3	—	△35
2020年9月30日残高	3,686	3,491	39,895	△60
2021年4月1日残高	3,686	3,490	42,449	△60
四半期包括利益				
四半期利益(△損失)			1,638	
その他の包括利益				
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資 産の純変動				
在外営業活動体の換算差額				
四半期包括利益合計	—	—	1,638	—
所有者との取引等				
自己株式の取得				
剰余金の配当			△192	
株式報酬取引		5		
所有者との取引等合計	—	5	△192	—
2021年9月30日残高	3,686	3,495	43,895	△60

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			合計	非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素					
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	在外営業活動体の換算差額	合計			
2020年4月1日残高	826	△1,058	△232	47,386	13,510	60,896
四半期包括利益						
四半期利益(△損失)				△574	△678	△1,253
その他の包括利益						
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	△274		△274	△274		△274
在外営業活動体の換算差額		161	161	161	95	256
四半期包括利益合計	△274	161	△114	△688	△583	△1,271
所有者との取引等						
自己株式の取得				△35		△35
剰余金の配当				—	△849	△849
株式報酬取引				3		3
所有者との取引等合計	—	—	—	△33	△849	△882
2020年9月30日残高	552	△897	△345	46,665	12,077	58,743

2021年4月1日残高	824	2,273	3,097	52,663	12,353	65,015
四半期包括利益						
四半期利益(△損失)				1,638	510	2,147
その他の包括利益						
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	△763		△763	△763		△763
在外営業活動体の換算差額		304	304	304	△250	54
四半期包括利益合計	△763	304	△459	1,178	260	1,438
所有者との取引等						
自己株式の取得				—		—
剰余金の配当				△192	△540	△732
株式報酬取引				5		5
所有者との取引等合計	—	—	—	△187	△540	△727
2021年9月30日残高	61	2,577	2,638	53,654	12,072	65,726

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	1,270	3,975
減価償却費及び償却費	3,535	3,770
金融収益	△142	△155
金融費用	237	111
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△12,898	2,676
棚卸資産の増減額(△は増加)	△874	△2,877
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	5,146	△4,253
引当金の増減額(△は減少)	1,187	△131
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	162	79
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	61	11
その他(純額)	1,072	519
小計	△1,242	3,725
利息及び配当金の受取額	142	136
利息の支払額	△53	△55
法人所得税の支払額又は還付額	△1,818	△2,244
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,971	1,562
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,806	△3,321
有形固定資産の売却による収入	78	28
無形資産の取得による支出	△35	△759
定期預金の預入又は払戻(純額)	400	1,139
その他(純額)	△2	22
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,365	△2,890
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,148	2,426
長期借入金の返済による支出	△476	△1,000
自己株式の取得による支出	△35	—
親会社の所有者への配当金の支払額	—	△192
非支配持分への配当金の支払額	△849	△540
その他(純額)	△339	△221
財務活動によるキャッシュ・フロー	△551	472
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△7,888	△857
現金及び現金同等物に係る換算差額	224	△112
現金及び現金同等物の期首残高	25,121	21,738
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,457	20,770

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は次のとおりであります。

前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	米州	中国	アジア	その他の地域	計		
売上収益								
外部顧客への売上収益	8,854	12,513	28,488	20,077	—	69,931	—	69,931
セグメント間の内部売上収益	3,751	54	746	321	1	4,874	△4,874	—
合計	12,605	12,567	29,234	20,398	1	74,805	△4,874	69,931
セグメント利益(△損失) (税引前四半期利益又は損失)	△1,815	△2,932	5,945	△23	0	1,175	94	1,270

(注) 1 「調整額」の内容は、次のとおりであります。

(1) 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

(2) セグメント利益(△損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	米州	中国	アジア	その他の地域	計		
売上収益								
外部顧客への売上収益	11,980	14,099	22,620	25,860	—	74,560	—	74,560
セグメント間の内部売上収益	4,166	103	877	589	—	5,735	△5,735	—
合計	16,147	14,201	23,497	26,449	—	80,294	△5,735	74,560
セグメント利益(△損失) (税引前四半期利益又は損失)	792	△1,399	3,704	771	3	3,870	105	3,975

(注) 1 「調整額」の内容は、次のとおりであります。

(1) 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

(2) セグメント利益(△損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。